

DD まっぷ通信

2010年3月 Vol.33

DD まっぷ登録医療施設 143,877 件 (2009年2月1日現在)

携帯はこちら
QRコード

今月の見出し

- ・ホームページ更新のポイント⑤～写真を使おう
- ・DD まっぷがこの春大きく変わります！！
- ・パソコン講座①⑨～今流行のツイッターって何？
- ・活用しています～西宮市 しげしたデンタルクリニック様

ホームページ更新のポイント⑤～写真を効果的に使いましょう！

ホームページ更新のポイント第5回目は「写真の効果的な使い方」の提案です。これまでホームページ更新のポイントとしてSEO的な観点（検索エンジンにひっかかりやすくする）から、「お知らせ欄」、「コラム」、「よくある質問」の更新を提案してきました。今回の「写真の効果的な使い方」は、SEOとは少し離れた視点の更新となります。というのも、一般的に写真は検索エンジンが認識しにくいいため、SEO的に不利といわれているためです。それを承知で写真の更新を提案するのは、写真やイラストがイメージ作り（来院の動機づけ）として非常に有効なためです。

ホームページの更新に慣れている医院さんが陥りやすいのが、検索エンジン対策を意識するあまり、まわりくどい文章で、文字ばかりのページを作ってしまうことです。この場合、確かに検索結果の上位に表示される可能性はありますが、そのページを見た患者さんがきちんと読んでくれるのかは疑問が残ります。

ホームページは本と比べて流し読みする機会が多いため、「難しそう」、「読みにくそう」という印象で、そのページを開いただけで内容を読まないということもよくあります。写真、表やグラフ、イラストを効果的に使うことで、「やさしいイメージ」や「親切的なイメージ」作りが可能です。もちろん写真を載せても文章が難しすぎると（漢字が多すぎる、文章量が多すぎる、文章の組みが美しくない等）きちんと読んでももらえないため、文章の作り方にも注意が必要です。

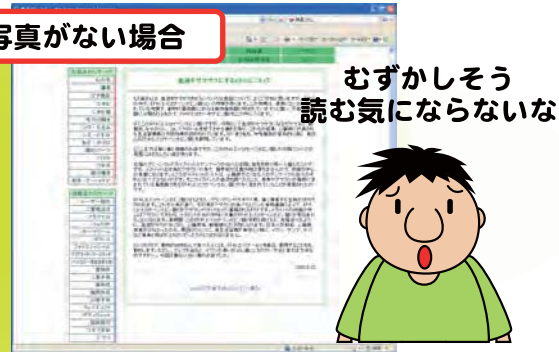
また使用する写真は、一般的なイメージ写真よりもできるだけ医院さん独自の写真を使うことをおすすめします。独自の写真は、より親しみのあるイメージを伝えることができます。スタッフさんに、デジカメや携帯電話のカメラを使って撮っていただくとういでしょう。

写真やイラストを効果的に使えばイメージ作りができます

写真がある場合



写真がない場合



DD まっぷがこの春大きく変わります【予告】

※既存の医院様も順次新仕様に変更いたします

DD まっぷ開設3年目を迎え、この間、医院様より多くのご要望をいただきました。そのご要望等をふまえ、今春DD まっぷの各医院様のページが大きく変わります。デザイン面、機能面でも大幅にバージョンアップし、多彩な情報発信が可能になります。

- ポイント① 一目で分かる医院の特徴アイコン
- ポイント② 充実したコンテンツ（診療内容も掲載可能に！）
- ポイント③ 写真の掲載が倍増し、表現力豊かに！
- ポイント④ SEO対策を大幅に強化！
- ポイント⑤ 自主管理機能が充実（ホームページが自分で更新できる）
- ポイント⑥ ブログ機能等オプションも充実

※既存のDD まっぷ加入施設様のページも順次新仕様に変更いたします



▲現在開発中の画面
最終的な画面とは異なります

パソコン講座①9～今流行のツイッター (twitter) って何！

今、ITサービスで急拡大しているのが「ツイッター (twitter)」です。今年初め、鳩山首相やソフトバンクの孫正義氏が始めたことで、新聞にも掲載され話題になりました。既に市民権を得たブログ (blog) を追い越すと言われている今最も注目されているサービスです。しかしながら「ブログ」＝「日記に近いもの」と簡単にイメージできるのに対し、ツイッターがどんなサービスなのか実態がつかめていない人は多いのではないのでしょうか。

ツイッターは「140文字のつぶやき」を投稿することでつながるコミュニケーションサービスと定義されます。ちょうど「ブログ」と「チャット」を足したようなものとイメージすると分かりやすいと思います。

各ユーザーが投稿する「つぶやき」を読んだり、つっこんだりするのを楽しむwebサービスで、ブログよりもはるかに短い文章を続々と投稿することを想定した作りになっています。例えば「梅田で食事がしたい」というつぶやきに対し、それを見たユーザーが「ここがおいしい」「今梅田で食事している」等何らかの反応をすることで、メール等に比べて「ゆるい」コミュニケーションが生まれます。

ここまで読むと「なんだ暇つぶしのツールなのか」と感じますが、ツイッターの最大の特徴はこのリアルタイム性にあります。今自分がつぶやいたこと (投稿) に対し、第三者から思わぬアイデアや意見をもらうこともできます。前述の鳩山首相や孫氏といった有名人や、大手メーカーは、フォロワー (追っかけ) と呼ばれる読者が多いため、ツイッターを通じて多くのフィードバックを得ています。逆の立場からすると、有名人と直接コミュニケーションをとれるチャンスもあり、ツイッターを通じて未知の可能性を探ることも可能です。

では、医院の院長としてのツイッター (つぶやき) はどう活用できるのでしょうか？患者さんとのつながり、医者同士のつながりなどが考えられますが、現在利用している医院さんは「単純なお知らせ機能」としての利用のみにとどまっており、積極的な活用は様子見していると思われます。よりつっこんだ使い方ができるかどうかは、ツイッターが単なる流行に終わるかどうかによりますが、インターネットでの病院検索が当たり前の世代を想定して、ツイッターを始めてみるのもよいのではないのでしょうか。



▲鳩山首相が始めて、ニュースにもなった

ここで始められます

ツイッター <http://twitter.com/>
Ameba なう <http://now.ameba.jp/>

活用しています！～西宮市 しげしたデンタルクリニック 茂下 弘延 先生

西宮市甲陽園駅前の「しげしたデンタルクリニック」さんは昨年9月に開業された歯科医院です。ホームページでの情報発信とともに、ブログを使った情報発信も積極的にされています。ブログは、医療以外のことも書けるので、先生のお人柄を伝えるのに一役買っています。

しげしたデンタルクリニック

検索



○DDまっぷホームページ

<http://www.ddmap.jp/0798703330>

○オリジナルホームページ

<http://www.shigeshita.com/>



◆ホームページの更新・ご相談等お気軽にお問い合わせ下さい。

YOUS 株式会社 **ユーズ**

DD まっぷ事業部

検索

〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1丁目11-4 大阪駅前第4ビル11F

TEL:06-6341-5577
FAX:06-6341-6363

メール: koushin@ddmap.jp (担当: 中野・坂口)